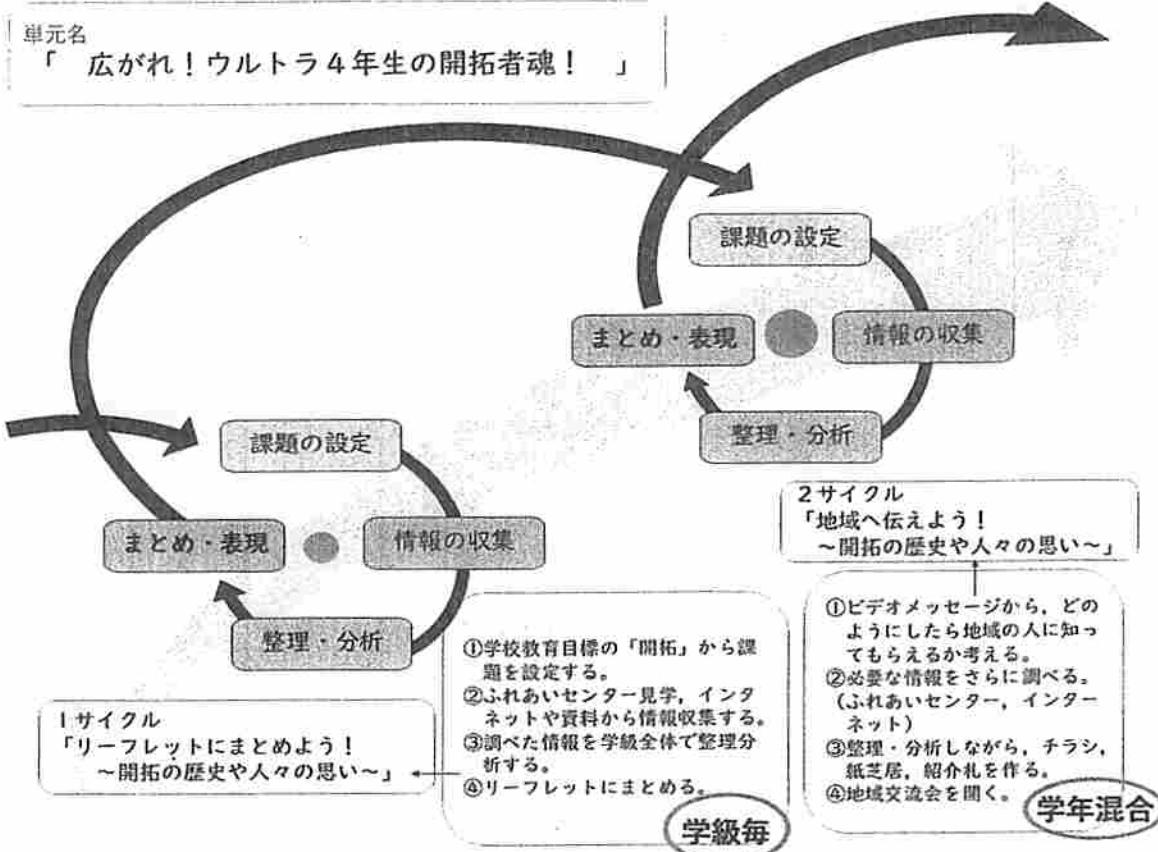
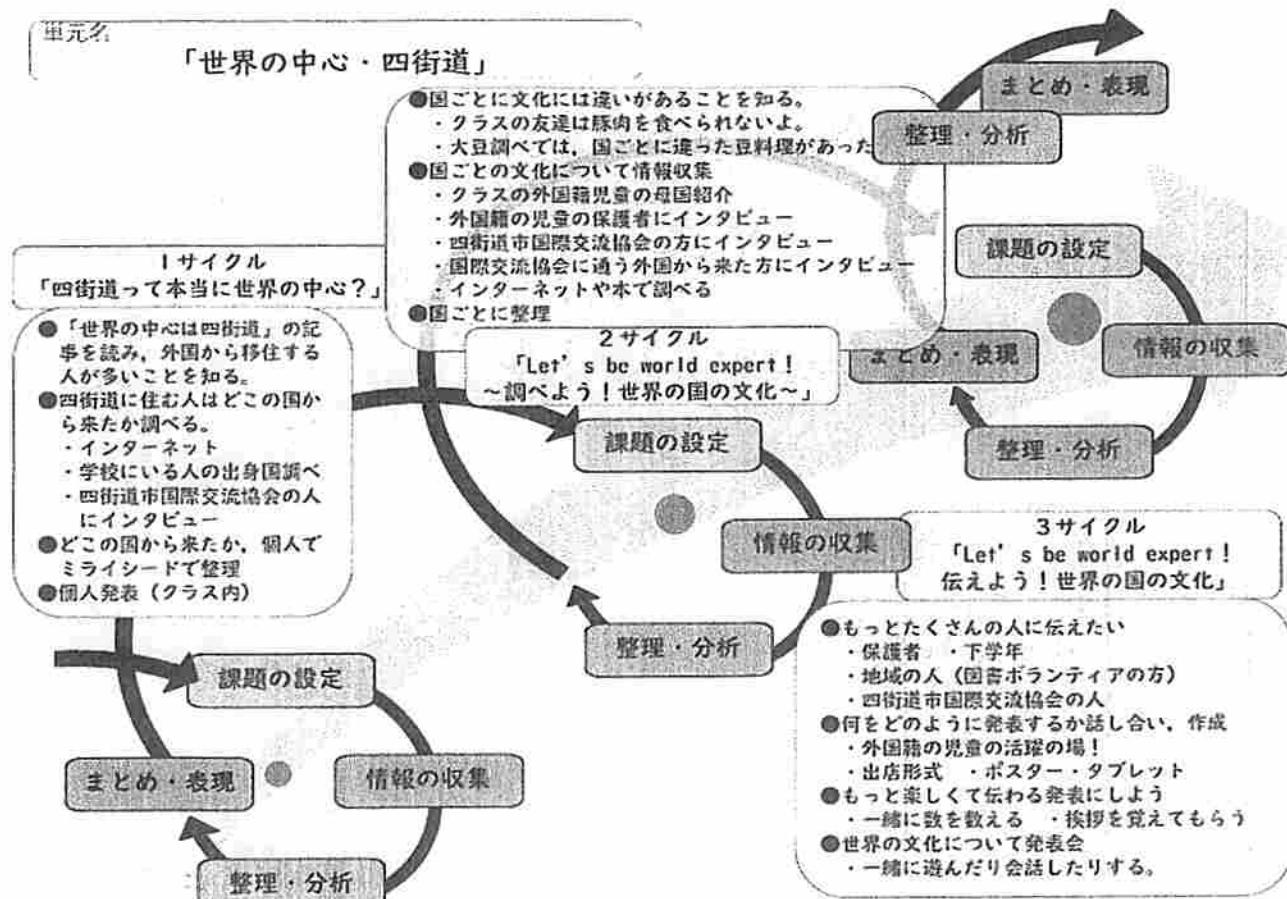


資料編

P 1	令和 6 年度 大日小学校 総合的な学習の時間 全体計画
P 2	令和 5 年度 3 年スパイラル図
P 3	4 年スパイラル図
P 4 ~ 6	思考ツール
P 6 + 7	ICT 機器の使用
P 8 ~ 11	環境づくり
P 12 ~ 14	各教科との関連
P 15 ~ 25	作成物

【第 1 の目標】(学習指導要領)		【学校の教育目標】自ら学び、心豊かでたくましい児童の育成～開拓者魂～「だ」だれもが元気 大日っ子 「い」いつでもチャレンジ 大日っ子 「に」にこにこ なかよし 大日っ子 「り」ち性豊かな大日っ子		【児童の実態】◎農業の元祖子 ◎上級生が下級生を助ける子 ◎進んで課題に取り組む子 ◎表現力やコミュニケーション能力が不足している子																																																																					
↓																																																																									
【総合的な学習の時間の目標】																																																																									
<p>探究的な見方・考え方を働きかけ、地域の自然や社会に関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようするために、以下の資質・能力を育成する。</p> <p>(1) 地域の自然や社会に関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさに気付き、それら人々の協力や工夫によって支えられていることに気付く。</p> <p>(2) 地域の自然や社会の中から問題を読みだし、その解決に向けて仮説を作り、調査して得た情報を基に考え方を身に付けるとともに考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ、表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) 地域の自然や社会についての探究的な学習に生徒的・協働的取り組むとともに、互いのよさを生きがしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考へ、自ら社会に参画しようとする態度を育てる。</p>																																																																									
↓																																																																									
【内容】<目標を実現するにふさわしい研究課題と研究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力>																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">目標を実現するにふさわしい研究課題</td><td>大日市街によう！ 世界の中心 四街道</td><td>人々にやさしい四街道 開拓者魂！</td><td>米作りしよう 小豆川の自然を活用しよう</td><td>大日小学校の歴史や大日小間にわたり人々の思いについて理解することができる。</td></tr> <tr> <td rowspan="4">研究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力</td><td rowspan="2">知識及び技術</td><td>大豆のはなしについて理解することができる。</td><td>四街道の特徴に関する取り組みについて理解することができる。</td><td>日本の主食である米の役割と米盤について理解することができる。</td><td>大日小学校の歴史や大日小間にわたり人々の思いについて理解することができる。</td></tr> <tr> <td>他の野菜やよさを発見とともに、文化のよしめいや共通点があることを理解することができる。</td><td>大日地区の開拓の歴史人々のよしについて理解することができる。</td><td>栽培学習を通して小豆川の自然について理解することができる。</td><td>栽培学習を通して小豆川の自然について理解することができる。</td></tr> <tr> <td rowspan="2">技術</td><td>大豆を適切に育てることができ、アンケートやインタビューを作成する際、相手を意識した内容や方法を用いて発信することができる。</td><td>ふれあいセンターにおける活動(授業、室内作業)を適切に行なうことができる。</td><td>米を適切に育ててできる、世界の料理を調べ、実際に調理することができる。</td><td>アンケートやインタビューを、相手や場面に応じた適切さで実施することができる。</td></tr> <tr> <td>探究的な学習のよきの理解</td><td>学級対象と自分たちの生活がつながっていることを理解することができる。</td><td>各教科等の知識及び技術を活用した研究活動により、学習のつながりを見出しができる。</td><td>各教科等の知識及び技術を活用した研究活動により、学習のつながりを見出しができる。</td></tr> <tr> <td rowspan="4">思考力、批判力等</td><td>課題の設定</td><td>自分の心から課題を設定し、解決方法を考えて実践することができる。</td><td>自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。</td><td>自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。</td><td>自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。</td></tr> <tr> <td>情報の収集</td><td>目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集めることができる。</td><td>目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集めることができる。</td><td>適切な情報収集の方法を考え、教科しながら収集することができます。</td><td>適切な情報収集の方法を考え、教科しながら収集することができます。</td></tr> <tr> <td>整理・分析</td><td>思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。</td><td>思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。</td><td>思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。</td><td>思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。</td></tr> <tr> <td>まとめ・表現</td><td>相手に応じてわかりやすくまとめて表現することができる。</td><td>相手に応じてわかりやすくまとめて表現することができる。</td><td>相手や目的、範囲に応じて工夫してまとめ、表現することができる。</td><td>相手や目的、範囲に応じて工夫してまとめ、表現することができる。</td></tr> <tr> <td rowspan="3">学びに向き合う力、人間性等</td><td>自己理解・估量理解</td><td>自分のよきに気づき、自信を持って活躍し取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。</td><td>自分のよきに気づき、自信を持って活躍し取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。</td><td>自分のよきに気づき、自らを肯定し、自信をもって活動に取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。</td><td>自分のよきに気づき、自らを肯定し、自信をもって活動に取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。</td></tr> <tr> <td>主体性・協働性</td><td>友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。</td><td>友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。</td><td>友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。</td><td>友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。</td></tr> <tr> <td>将来意識・社会参画</td><td>自分の住む地域にいろいろな人が住んでいることから、多様性を認めながら生活しようとすること。</td><td>自分の住む地域や人々の想いから、地域への貢献や行動をしようとすること。</td><td>活動を通して、自己や大日小学校の未来について考えようとする。</td><td>活動を通して、自己や大日小学校の未来について考えようとする。</td></tr> </tbody> </table>			3年	4年	5年	6年	目標を実現するにふさわしい研究課題		大日市街によう！ 世界の中心 四街道	人々にやさしい四街道 開拓者魂！	米作りしよう 小豆川の自然を活用しよう	大日小学校の歴史や大日小間にわたり人々の思いについて理解することができる。	研究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識及び技術	大豆のはなしについて理解することができる。	四街道の特徴に関する取り組みについて理解することができる。	日本の主食である米の役割と米盤について理解することができる。	大日小学校の歴史や大日小間にわたり人々の思いについて理解することができる。	他の野菜やよさを発見とともに、文化のよしめいや共通点があることを理解することができる。	大日地区の開拓の歴史人々のよしについて理解することができる。	栽培学習を通して小豆川の自然について理解することができる。	栽培学習を通して小豆川の自然について理解することができる。	技術	大豆を適切に育てることができ、アンケートやインタビューを作成する際、相手を意識した内容や方法を用いて発信することができる。	ふれあいセンターにおける活動(授業、室内作業)を適切に行なうことができる。	米を適切に育ててできる、世界の料理を調べ、実際に調理することができる。	アンケートやインタビューを、相手や場面に応じた適切さで実施することができる。	探究的な学習のよきの理解	学級対象と自分たちの生活がつながっていることを理解することができる。	各教科等の知識及び技術を活用した研究活動により、学習のつながりを見出しができる。	各教科等の知識及び技術を活用した研究活動により、学習のつながりを見出しができる。	思考力、批判力等	課題の設定	自分の心から課題を設定し、解決方法を考えて実践することができる。	自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。	自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。	自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。	情報の収集	目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集めることができる。	目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集めることができる。	適切な情報収集の方法を考え、教科しながら収集することができます。	適切な情報収集の方法を考え、教科しながら収集することができます。	整理・分析	思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。	思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。	思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。	思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。	まとめ・表現	相手に応じてわかりやすくまとめて表現することができる。	相手に応じてわかりやすくまとめて表現することができる。	相手や目的、範囲に応じて工夫してまとめ、表現することができる。	相手や目的、範囲に応じて工夫してまとめ、表現することができる。	学びに向き合う力、人間性等	自己理解・估量理解	自分のよきに気づき、自信を持って活躍し取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。	自分のよきに気づき、自信を持って活躍し取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。	自分のよきに気づき、自らを肯定し、自信をもって活動に取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。	自分のよきに気づき、自らを肯定し、自信をもって活動に取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。	主体性・協働性	友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。	友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。	友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。	友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。	将来意識・社会参画	自分の住む地域にいろいろな人が住んでいることから、多様性を認めながら生活しようとすること。	自分の住む地域や人々の想いから、地域への貢献や行動をしようとすること。	活動を通して、自己や大日小学校の未来について考えようとする。	活動を通して、自己や大日小学校の未来について考えようとする。	【学習活動】		【指導方法】	【指導体制】	【学習の評価】
		3年	4年	5年	6年																																																																				
目標を実現するにふさわしい研究課題		大日市街によう！ 世界の中心 四街道	人々にやさしい四街道 開拓者魂！	米作りしよう 小豆川の自然を活用しよう	大日小学校の歴史や大日小間にわたり人々の思いについて理解することができる。																																																																				
研究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識及び技術	大豆のはなしについて理解することができる。	四街道の特徴に関する取り組みについて理解することができる。	日本の主食である米の役割と米盤について理解することができる。	大日小学校の歴史や大日小間にわたり人々の思いについて理解することができる。																																																																				
		他の野菜やよさを発見とともに、文化のよしめいや共通点があることを理解することができる。	大日地区の開拓の歴史人々のよしについて理解することができる。	栽培学習を通して小豆川の自然について理解することができる。	栽培学習を通して小豆川の自然について理解することができる。																																																																				
	技術	大豆を適切に育てることができ、アンケートやインタビューを作成する際、相手を意識した内容や方法を用いて発信することができる。	ふれあいセンターにおける活動(授業、室内作業)を適切に行なうことができる。	米を適切に育ててできる、世界の料理を調べ、実際に調理することができる。	アンケートやインタビューを、相手や場面に応じた適切さで実施することができる。																																																																				
		探究的な学習のよきの理解	学級対象と自分たちの生活がつながっていることを理解することができる。	各教科等の知識及び技術を活用した研究活動により、学習のつながりを見出しができる。	各教科等の知識及び技術を活用した研究活動により、学習のつながりを見出しができる。																																																																				
思考力、批判力等	課題の設定	自分の心から課題を設定し、解決方法を考えて実践することができる。	自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。	自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。	自分の心から課題を設定し、見通しもって解決方法を考え実践することができる。																																																																				
	情報の収集	目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集めることができる。	目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集めることができる。	適切な情報収集の方法を考え、教科しながら収集することができます。	適切な情報収集の方法を考え、教科しながら収集することができます。																																																																				
	整理・分析	思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。	思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。	思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。	思考ツールや ICT 機器等を利用して情報を整理し、話し合いの場面で、自己の考え方を述べることができます。																																																																				
	まとめ・表現	相手に応じてわかりやすくまとめて表現することができる。	相手に応じてわかりやすくまとめて表現することができる。	相手や目的、範囲に応じて工夫してまとめ、表現することができる。	相手や目的、範囲に応じて工夫してまとめ、表現することができる。																																																																				
学びに向き合う力、人間性等	自己理解・估量理解	自分のよきに気づき、自信を持って活躍し取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。	自分のよきに気づき、自信を持って活躍し取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。	自分のよきに気づき、自らを肯定し、自信をもって活動に取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。	自分のよきに気づき、自らを肯定し、自信をもって活動に取り組むこととともに自分と異なる意見や考え方があることに気づけるようにする。																																																																				
	主体性・協働性	友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。	友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。	友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。	友だちと協働的に関わる、問題を協働的に解決しようとすること。																																																																				
	将来意識・社会参画	自分の住む地域にいろいろな人が住んでいることから、多様性を認めながら生活しようとすること。	自分の住む地域や人々の想いから、地域への貢献や行動をしようとすること。	活動を通して、自己や大日小学校の未来について考えようとする。	活動を通して、自己や大日小学校の未来について考えようとする。																																																																				
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史、先人の夙願を詠歌、物語させる文庫と工夫を行う。 ・個別にした仮説の工夫を行う。 ・体験活動を実践する。 ・各教科等との関連を意識した指導を行う。 ・相手により問題分析したり、まとめ、説明したりする学習を実践する。 ・指導的学習を充実させるため、思考ツールやデジタルツールを活用する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・先端の教科体験を組織する。 ・直面する具体に応じる校内の活動実験と指導体制を確立する。 ・個人内評議会を実施する。 ・ワークショップ研修会を実施する。 ・一人一台タブレット及び学校因習館の活用、教材実物を回観する。 ・地域の教育資源をデータ化するとともに、日常的な関わりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全校導入体制を確立する。 ・直面する具体に応じる校内の活動実験と指導体制を確立する。 ・個人内評議会を実施する。 ・相手と問題の一体化を実現する。 ・複数分析による指導の評価をする。 ・定期、学年別には探偵会を開催・表彰し、次年度の計画に生かす。 																																																																						



○思考ツール 手立て (3) ②

思考ツールの活用	目的	場面
イメージマップ	アイデアを出す ・開拓についてのイメージや知識を広げることができるように活用。	 4年 課題設定 整理・分析
ピラミッドチャート	構造化する ・発表に必要な情報をまとめていく時に活用。	
	・考え方を絞り込み、練り上げていくために活用。	
P M I表	評価する ・ポスターの是非を評価するとともに、新たな視点での意見を出すことができるように活用。	

くま手チャート	多面的にみる ・紙芝居の内容構成を考えるために活用	
K J法	分類する ・「世界の中心 よつかいどう」の記事を読み、四街道の何が世界の中心なのかそれぞれの考えを分類・整理するために活用	
	・ポスターに入れたい情報を整理するために活用。	
	・開拓について分かったことを整理・分析するために活用	

ステップチャート	<ul style="list-style-type: none"> ・開拓に関する知識を順序付けて考えことができるように活用。 		4年 整理・分析
----------	---	--	----------

○ICT機器の使用 手立て (3) ③

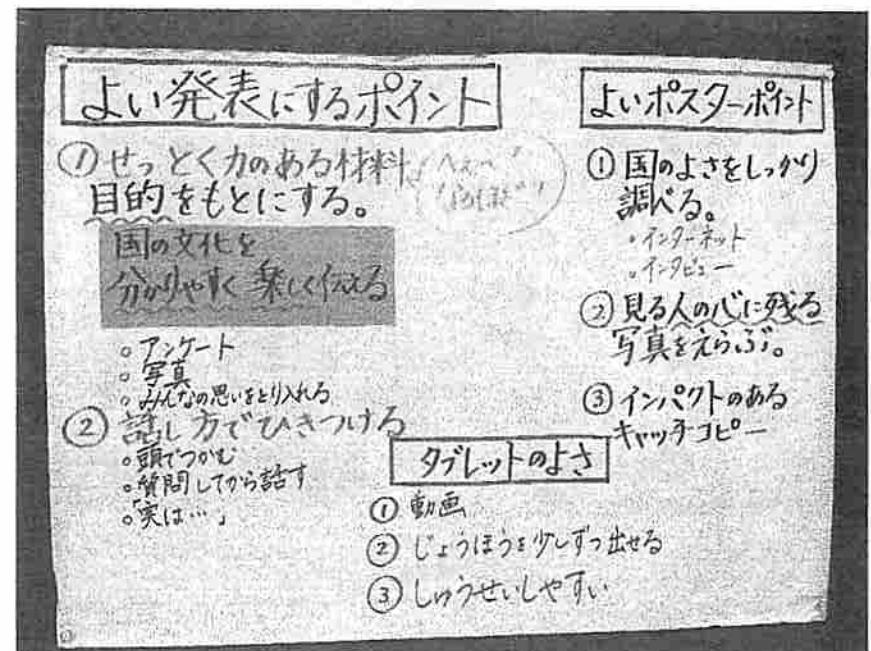
	目的	場面	
ミライシード	<ul style="list-style-type: none"> ・外国から来た四街道に住む人の人数をまとめるために活用 		3年 整理・分析
	<ul style="list-style-type: none"> ・開拓に関する紙芝居の流れを全体共有、検討するために活用 		4年 整理・分析
インターネット	<ul style="list-style-type: none"> ・開拓について調べる時に活用 		4年 情報収集

パワーポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を意識しながら2年生への発表時に活用 		3年 まとめ・表現
	<ul style="list-style-type: none"> ・相手意識を持ったり、適宜内容の検討、修正を行ったりできるように活用 		4年 整理・分析
動画・写真機能	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に見たり、聞いたりしたことを探り返すことができるよう活用 		4年 情報収集 まとめ・表現

○環境づくり 手立て (3) ④

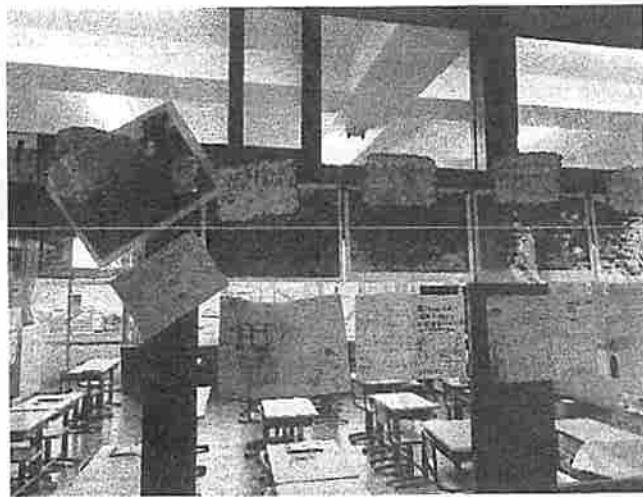
【3年生】

① 3年生 オープンスペース、教室の掲示物：学習の足跡揭示



【4年生】

① オープンスペース、教室の掲示物：学習の足跡

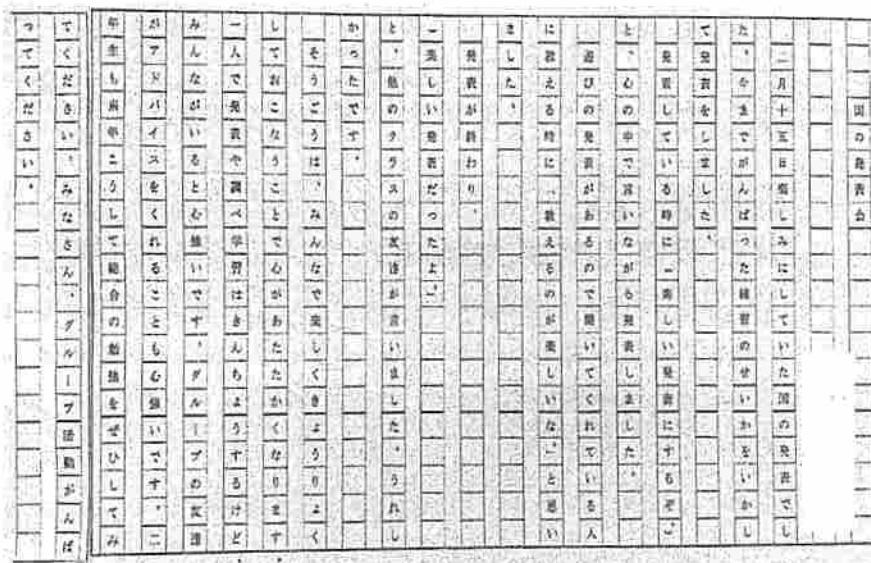


○各教科との関連 手立て（3）⑤

国語科	「調べて発表しよう」と関連してポスター作成	
	3年 整理・分析	
	「強く心になぞっていきること」と関連して単元の振り返りを作文	※枠下 3年まとめ・表現
算数科	「リーフレットでほうこく」と関連してリーフレット作成	
	4年まとめ・表現	
	「折れ線グラフ」と関連してグラフから変化の様子を読みとった。	
	4年 情報収集	

理科	「季節と生物」と関連して開拓体験	
社会科	4年まとめ・表現	
	「市の様子」と関連して単元設定	3年 課題設定
道徳科	「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」と関連して単元設定	4年 課題設定
	学习のまとめの時期に「自分たちにできること」国際理解単元を実施	3年まとめ・表現
外国語活動	「学校のれきし」と関連させた学習を実施	4年まとめ・表現
	「あいさつをして友だちになろう」と関連して世界の挨拶を覚え、発表会にて実施	3年 整理・分析

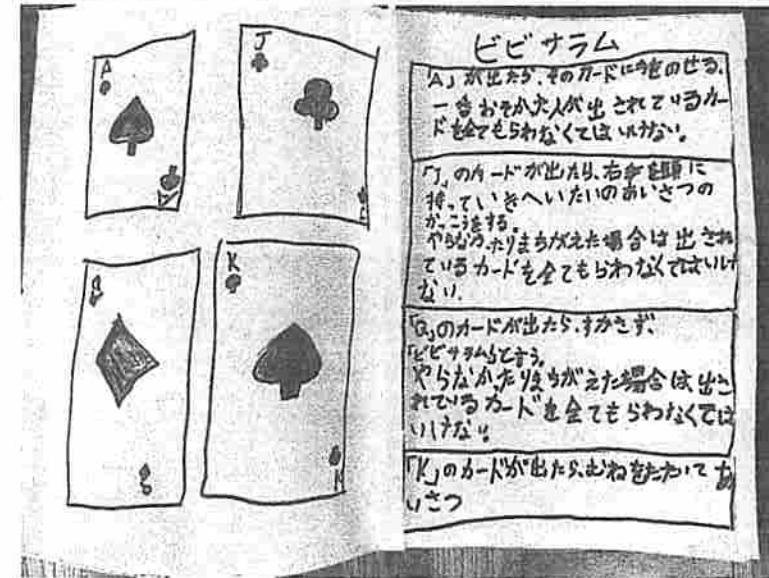
※単元の振り返り（単元末）3年生：国語科と関連



○作成物

【3年生】

〈ポスター・遊び〉



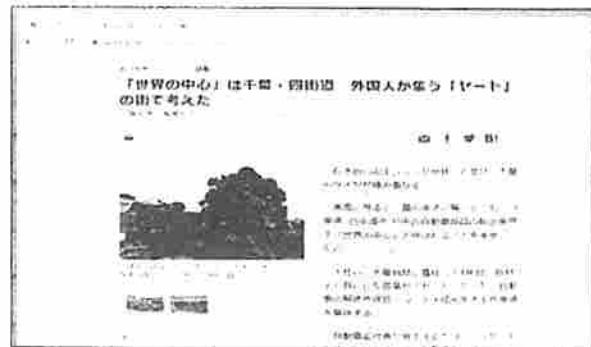
〈2年生への発表会に向けて作成した単元の振り返りスライド〉(3年生)



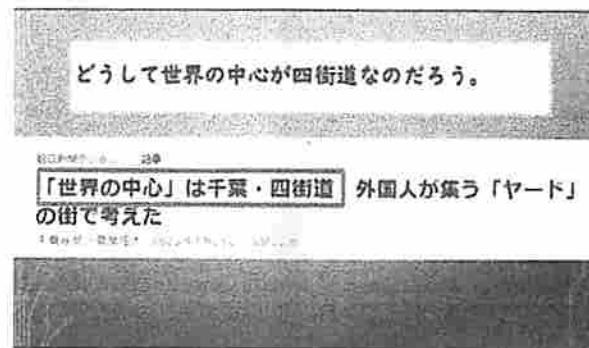
これで、3年生の先生がどんな学習の時間でなんとうしてなことを教示しました。アーティカル、アート、エキスパート、「みんなも先生をきて国博士にならう」



けたしながらこの記事を見て、世界の中心をなぜ千葉県の四街道なのかも、みんなで話し合いました。

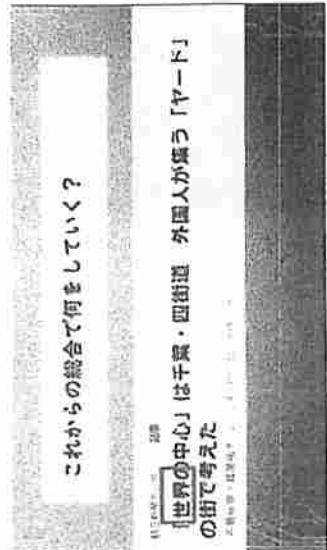


これはイタリアのニュース記事です。



「世界の中心」は千葉・四街道 外国人が集う「ヤード」の街で考えた

みんなは四街道の何がいいと思いますか？



そこで、立場などないでいる事が豊かで生きていける街へこじめました

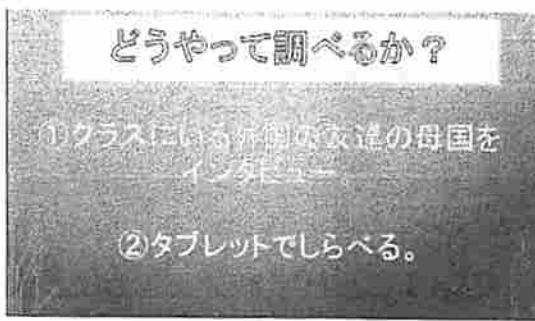


「アーバンリノベーション」や、「みんなで意見を出し合って、それがもう一つの手本」など、多くの言葉が飛び交った。また、「おもてなし」と「おもむき」の言葉がよく使われた。



また、田中さんは「もう一つの手本」について述べ





どうやって調べるか？

(1)クスクス! いる元外国人の母国を
インターネット。

(2)タブレットでしらべる。

まず、クスクス! いる西田さんや西田の友達はインターネットをしました。ほくの西
田の1歳には、アフガニスタン、トライ、イギリス、シンガポール、パキ
スタンや中国の友達がいました。ほくのトライの友達をう望いた。いろいろ
な遊びをねじりました。

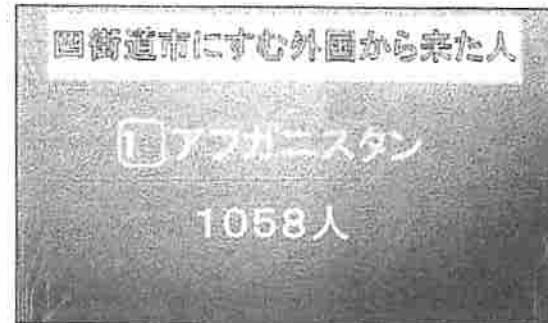


くわしい人に聞く

つまは、くわしい人にインタビューしないと良い。元西田くわしい人がいな
いと聞きました。元西田くわしい人は、西田にきょうどうをうながす
ことを教えてくれました。そこで、西田にきょうどうをひきました。
すると、西田さんは、たくさんの外国の方たちが西田にきょうどうをひいていま
した。



は耳録はれもおしてみて、西田さんは住んで、それを西田さんに聞いて、ビュー
みました。まことにどちらなことがない、とおもひました。

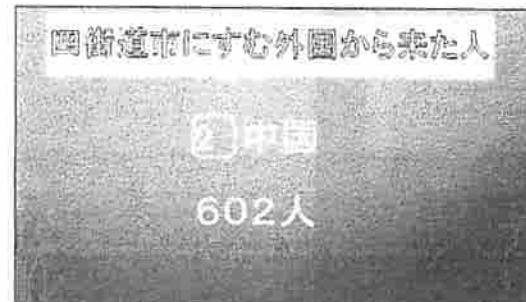


西田市にすむ外国から来た人

□ アフガニスタン

1053人

さて、西田市に住むの西田さんたちのくわいい人が開催です。みんな
んなごなえでください。
1番多い国は、どこなとも思ひません。
せいひいは、アフガニスタンです。西田に住んでいますと思ひます
なり。西田は、1053人です。



西田市にすむ外国から来た人

□ 中国

602人

おおめに多い国は、どこなとも思ひません。
せいひいは、中国です。西田に住んでいますと思ひます。
せいひいは、602人です。



西田市にすむ外国から来た人

□ インド

237人

おおめに多い国は、どこなとも思ひません。
せいひいは、印度です。西田に住んでいますと思ひます。
せいひいは、237人です。



四街道市には何人、せいの外国人が住んでいますか？
せいづいは、3329人です。これで問題をおれります。おなじましたか？



誰について調べたことをポスター・タブレットにまとめました。



しゃべったことをおさらの人が地図の人は発表しました。こうして、



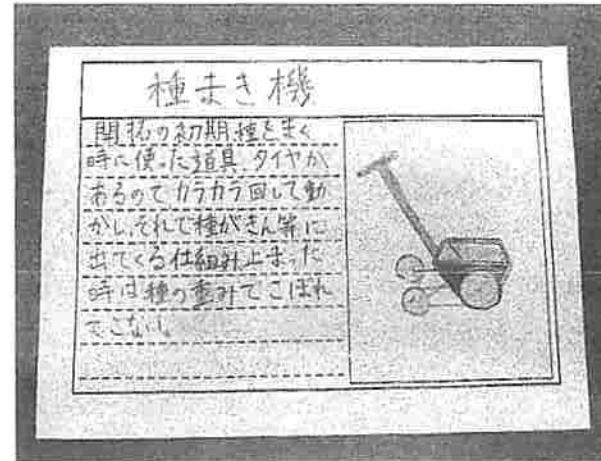
I become world expert世界はせわなくしました。世界博士になつたらか
発表をします。
みなさんは国博士になつてね。これが第一回の発表を終わるにします。

【4年生】

〈チラシ〉



〈紹介札〉



〈紙芝居〉

